

上砂川

上砂川町ルートマップ

まちの思い出をたどり、
自然の息遣いを感じる
上砂川ルート

ドラマの舞台にもなった「悲別駅(旧JR上砂川駅)」を出発し、石炭の運送拠点として発展したまちの思い出をたどり、「日本庭園」や「水源公園」へ足を伸ばし、四季がおりなす表情豊かな大自然を満喫して戻ってくるルートです。途中で温泉も楽しめます。

Footpath Information ルート情報

スタート	悲別駅(旧JR上砂川駅)
ゴール	悲別駅(旧JR上砂川駅)
距離/所要時間	約11.6km/約3時間15分
休憩所/トイレ	さわやかトイレ、奥沢パークゴルフ場、奥沢キャンプ場、水源公園
駐車場	悲別駅(旧JR上砂川駅)、水源公園
利用可能期間	4月上旬～11月上旬
問合せ	上砂川町企画振興課地域振興係 電話 0125-62-2011

Information Icon ルート記号

- 花を見ることが出来るスポット
- 景色がよく、写真を撮るのに最適な場所
- 温泉施設がある場所
- 時期により熊への注意が必要な場所



●上砂川町フットバス/難易度目安

上砂川町のルートは平坦な歩きやすい道が多い初心者向けのコース

●アドバイスと注意点

道道114号線と115号線沿いを歩くため、注意して歩道を歩きましょう。水源公園に続く砂利道は熊出没注意エリアのため、ひとり歩きは避けたい方が良いでしょう。

アクセス&インフォメーション

■公共交通

JR札幌駅からJR砂川駅まで特急で約50分、北海道中央バスに乗換「十字街」から歌志内線・上砂川線で「中央1丁目」まで約20分、下車「悲別駅」まで徒歩約1分
JR旭川駅からJR砂川駅まで特急で約40分、北海道中央バスに乗換「十字街」から歌志内線・上砂川線で「中央1丁目」まで約20分、下車「悲別駅」まで徒歩約1分
札幌駅前バスターミナルから中央バス「高速たきかわ号(砂川IC経由)」で「砂川市立病院」まで約1時間15分、歌志内線・上砂川線に乗換「中央1丁目」まで約20分、下車「悲別駅」まで徒歩約1分

■自動車利用

札幌から道央自動車道奈井江IC経由で約55分
旭川から道央自動車道奈井江IC経由で約45分

[交通の問合せ先]

JR砂川駅 電話 0125-52-3217
北海道中央バス札幌ターミナル 電話 011-231-0500
北海道中央バス滝川ターミナル 電話 0125-24-7191



街の魅力

Footpath Route

炭坑の思い出をたどり、
澄んだ空気と緑にいやされる

「辺毛山」に源を発し、西流して石狩川にそそぐパンケウタシナイ川が、まちの北部を貫き大きな谷を成している上砂川町。面積の90%以上を山林が占めているまちは、かつて「炭鉱城下町」とよばれ、石炭の運送拠点として発展しました。「旧炭鉱施設跡地」を訪ね、語り継がれる思い出をたどりながら、豊かな自然を満喫するルートです。

1 悲別駅(旧JR上砂川駅)

バス待合所を併設する「さわやかトイレ」があるのは、「旧JR上砂川駅」があった場所。「旧三井砂川炭鉱中央立坑」を前方に望みながら歩きます。

2 旧三井砂川炭鉱中央立坑(旧地下無重力実験センター)

バス待合所を併設する「さわやかトイレ」があるのは、「旧JR上砂川駅」があった場所。「旧三井砂川炭鉱中央立坑」を前方に望みながら歩きます。

3 奈井江町へ続く道央道を直進すると標語看板がありますが、ルートはここを左折し、道道115号線に進みます。

4 原生林の麓に造られた緑豊かな「奥沢パークゴルフ場」敷地内に「旧三井砂川炭鉱」の立坑が残っていますが、コンクリートにより密閉されています。

5 右は「旧上砂川岳国際スキー場」のゲレンデ。前方には山並みを背景に「上砂川岳温泉パンケの湯」の建物が見えます。

6 「上砂川岳温泉パンケの湯」を過ぎると、「清美橋」という橋になり、緑を間近に一段と山道をゆく爽快感を味わえます。

7 芦別市へ続く道道115号線は現在ここで通行止めになっています。手前を右折すると「水源公園」へ続く砂利道です。

8 「水源公園」へ続く砂利道はなだらかな下り坂。川のせせらぎを聞きながら自然を満喫できます。

9 振り返ると、山の緑と青空のコントラストが美しくいい眺め。ずいぶん上に登ってきたことが実感できます。

Footpath Area

A 悲別駅(旧JR上砂川駅)

「旧JR上砂川駅」は両館本線・上砂川支線の終着駅でしたが、平成6年にJR上砂川支線の廃止後、駅舎を移築し保存しています。昭和59年、倉本聰脚本のTVドラマ「昨日、悲別で」の中で「悲別駅」として使われたことから、時刻表や改札などをそのまま残し、台本や撮影時のスナップ写真などを展示。現在も「旧上砂川駅」の名と共に「悲別駅」とも表記されています。

- 住所/上砂川町中央北1条1丁目3-1
- 電話/0125-62-2011
- (上砂川町企画振興課地域振興係)
- 時間/9:00~17:00
- 期間/4月上旬~11月中旬
- 料金/無料

B 旧三井砂川炭鉱中央立坑(旧地下無重力実験センター)

石炭の増産意欲を向上するために、昭和20年、三井砂川炭業事務所前に建立された炭坑。ダイナミックな存在感があり、今もまちを守っているようです。隣接する歌碑は、歌人・若山牧水が、大正15年に雪の降りしける上砂川を訪れ、「雪中所見」と題して二首の歌を詠んだことを記念して昭和54年に建立されました。いずれも休館中の「かみすなわ炭鉱館」前にあります。

- 住所/上砂川町西山43-7
- 時間/9:00~17:00
- 期間/5月~10月下旬
- 料金/無料

C 敢闘像(かんとうぞう)(坑夫の像)・若山牧水歌碑

日本庭園への入口で、パンケウタシナイ川を渡る全長40mの橋。心地よい清流の音を耳にしながら渡ると、センサーが働いてウグイスやカクコウなど18種類の野鳥のさえずりが聞こえてきます。昭和61年建設者手作り郷土賞受賞。

- 住所/上砂川町西山43-7
- 時間/9:00~17:00
- 期間/5月~10月下旬
- 料金/無料

D 野鳥の橋

日本庭園への入口で、パンケウタシナイ川を渡る全長40mの橋。心地よい清流の音を耳にしながら渡ると、センサーが働いてウグイスやカクコウなど18種類の野鳥のさえずりが聞こえてきます。昭和61年建設者手作り郷土賞受賞。

- 住所/上砂川町西山43-7
- 時間/9:00~17:00
- 期間/5月~10月下旬
- 料金/無料

E 日本庭園

パンケウタシナイ川と山々に囲まれた2万㎡の敷地に、「庭石」や「三段の滝」、溪流の美しい自然をいかした水辺、東屋などが配され、和の風情たっぷりの

- 住所/上砂川町西山43-7
- 時間/9:00~17:00
- 期間/5月~10月下旬
- 料金/無料

F 上砂川岳温泉パンケの湯

上砂川岳の山麓、原生林に抱かれた緑豊かな温泉。旧坑道から湧き出る坑内水は、美人の湯ともいわれています。天井が高くゆったりと入浴できる大浴場で、自然のくつろぎに包まれて心地よく湯に浸かれます。

- 住所/上砂川町上砂川65-106
- 電話/0125-62-2526
- 時間/10:00~22:00(土・日・祝日/9:00~22:00)
- 料金/大人(中学生以上)500円、小学生300円

G 水源公園

上砂川の水を管理する「奥沢浄水場」の敷地内にある水と緑の公園。ニジマスやニシキゴイが泳ぐ人工池、鳥のさえずりが聞こえる緑の森など、のんびりできるリラクゼーションスポットです。トイレや自動販売機なども整備されており、澄んだ空気の中、鳥のさえずりを聞きながら、休憩するのに最適。池に放流されたニジマスに、公園内で売っているえさ(100円)を与えることができます。

- 住所/上砂川町奥沢浄水場近く
- 電話/0125-62-6323(上砂川町奥沢浄水場)
- 時間/9:00~18:00(6月1日~8月31日)
- 上記以外は、9:00~17:00(冬期閉鎖)
- 料金/無料

H 旧鶴駅(きゅううずらえき)

平成6年に廃線となった両館本線・上砂川支線で駅舎が残っているのは、本線の砂川駅を除いて「旧上砂川駅」と「鶴(うずら)駅」のみ。「鶴駅舎」は外装を整えて現在はカラオケを楽しめる飲食店として再利用されています。

- 住所/上砂川町鶴北2丁目2-3
- 電話/0125-62-6066
- 時間/11:00~17:00、19:00~24:00
- 定休/日曜

I 旧三井砂川炭鉱中央立坑(旧地下無重力実験センター)

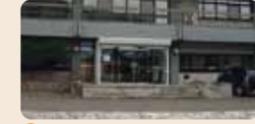
バス待合所を併設する「さわやかトイレ」があるのは、「旧JR上砂川駅」があった場所。「旧三井砂川炭鉱中央立坑」を前方に望みながら歩きます。

周辺のみどころ



●三井鉱山の標語看板

道道114号線から115号線を越えて少し行くと、右側に「総力の發揮・業績の向上・責任の完遂」と書かれた標語看板が見つかります。常時見学が可能。書体からも懐かしさを感じられます。



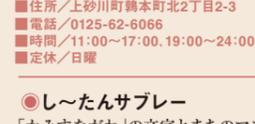
●パンケの湯レストラン

「上砂川岳温泉パンケの湯」に併設したレストラン。温泉を利用しないで、食事のみの利用も可能。定食やラーメンが人気です。



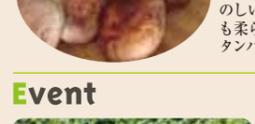
●上砂川町公民館

イベントや会議などに利用されている公民館では、入口ロビーにまちの古い写真が展示されており、炭鉱のまちとして繁栄していた頃を知ることができます。



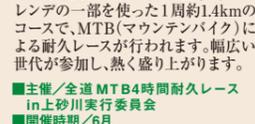
●奥沢キャンプ場

「上砂川岳日本庭園」とつながり、「パンケの湯」にもほど近いキャンプ場。近くには川が流れ、自然の真ただ中ではありますが、バンガローが2棟あり、トイレも整備されています。



●三世代交流公園(ふれあい公園)

パークゴルフ、ゲートボールコースなどがあり、世代を超えて楽しめる公園です。



●し〜たんサブレ

「かみすなわ」の文字とまちのマスコットキャラクター「し〜たん」の図柄が刻印されたサブレ。甘さ控えめで、しっとりとしたお菓子。優しい味わい。上砂川岳温泉「パンケの湯」の売店で購入可能。9枚入りで735円。



●しいたけ

炭鉱のまちとして栄えた上砂川町は、現在しいたけの生産量が全道第2位。上砂川町のしいたけは、肉厚のどんこ型で、軸の部分も柔らかく食べることができ、香りも良く高タンパクで、うまみ成分がたっぷりです。

●北海道素人そば生粉打ち名人大会

つなぎの粉を用いずにそば粉100%と水だけで打つ「生粉打ち」(十割そば)による、道内で唯一開催されている大会です。

●健康の里ワンダーウォーク

「パンケの湯」「水源公園」「日本庭園」を経由する、5.5kmと7kmのコースを歩きます。会場内では地元で採れた新鮮な野菜や山菜なども販売する「もってけ市」なども開催。

●仮装盆踊り大会

オープニングセレモニーのほか、「しいたけ」をテーマにしたゲーム大会や子ども盆踊りなども行われる仮装盆踊り大会のほか、フィナーレには500発の花火が打ち上げられる夏の風物詩です。

●全道MTB4時間耐久レース

ふるさと交流プラザ前の駐車場やゲレンデの一部を使った1周約1.4kmのコースで、MTB(マウンテンバイク)による耐久レースが行われます。幅広い世代が参加し、熱く盛り上がりやすい。

●仮装盆踊り大会

オープニングセレモニーのほか、「しいたけ」をテーマにしたゲーム大会や子ども盆踊りなども行われる仮装盆踊り大会のほか、フィナーレには500発の花火が打ち上げられる夏の風物詩です。

●仮装盆踊り大会

オープニングセレモニーのほか、「しいたけ」をテーマにしたゲーム大会や子ども盆踊りなども行われる仮装盆踊り大会のほか、フィナーレには500発の花火が打ち上げられる夏の風物詩です。

中そらちエリア

上砂川